

日本語で1話辺り8000文字程度の連作短編の小説を企画・執筆してください。

小説のコンセプトは

「現世で失ったものがあまりに大きく、そのために散々自由を犠牲にしてきたからと転生特典に「いかなる制約にも束縛されない自由」を要求したら最初は拒否されるが自分が失った物の大きさをアピールすると、しばらく主人公のこれまでの人生を確認したあと妙にあっさりと受け入れられた。急な手のひら返しに苦勞が伝わったらしいと納得したが、じつは人間性を確認してこいつならむしろ自由にさせた方が世のためになると思われたのだが本人は気づかない。ためしに一つだけと言われた転生特典に提示されていた他の特典を使うと使えてたり、やっぱり今は必要ないからと元に戻したり必要に応じて自由に出し入れできる事が確認できた、とりあえず完璧な情報偽装をした上で、赤ん坊からやり直すのは勘弁してくれと意識封印して、極一般的な家庭でも無く不可もない凡庸な少年として12歳の成人の儀の時に意識が復活するよう仕込んで、成人の儀で偽装を確認するところから始まり、凡庸な少年を演じながら本来の姿(前世の少年時代をベースに銀髪にした美形少年)にマスクをつけて正体を隠して高い能力や自由に出し入れできる数々の主役級チートスキルを使いこなすモンスター狩り等をして欲望のままに自由を楽しもうとする。しかしすっかり前世の生活で身に染みついてしまっていた人のために動く癖でついつい人助けをしてしまい、裏の顔が正体不明の口は悪いがとてもしいい人の救世主として祭り上げられるお話」

です。

主人公は

「名家の生まれで幼い頃から英才教育を受けて育った、見た目も非常に優れておりにじみ出るカリスマ性を持っている。そして家督を手に入れるまでは必要以上の野心を見せず品行方正に努め、自由を代償に家と他人のために時間を使い、あらゆる努力を惜しまず頑張ってきて高い能力と評価を得て、ようやく全てを手に入れる寸前に地球が滅び転生させられた完璧超人を演じてきたが真面目に生きすぎたが故に未だに童貞でそっち方面はピュアな男」
にしてください。